

## 埼玉県の偉人・渋沢栄一翁の足跡をたどる

### 第2回 魅力溢れる渋沢翁ゆかりの地を紹介

埼玉県産業労働部観光課 DMO 支援・観光振興担当

令和6年7月3日、いよいよ渋沢栄一翁が描かれた新一万円札が発行されます。県では新紙幣発行を契機とし、本県ゆかりの偉人である渋沢翁を軸とした観光振興に取り組んでいます。6月号掲載の第1回では、新1万円札の発行に掛けた「1万」をキーワードとした観光・物産関連商品の企画の促進等、渋沢翁を軸とした今年度の県観光施策についてご紹介しました。

第2回は、「近代日本経済の父」と称される渋沢翁の生涯と、出身地である深谷市内の史跡や渋沢翁にゆかりのある県内の観光スポットを紹介します。

#### 「近代日本経済の父」の生涯

渋沢翁は、天保11（1840）年、武蔵国榛沢郡血洗島村（現在の深谷市血洗島）の農家に生まれ、幼い頃から父に学問の手ほどきを受け、従兄の尾高惇忠から本格的に「論語」などを学びました。尊王攘夷思想の影響を受け、文久



渋沢栄一 肖像  
(埼玉県深谷市所蔵)

3（1863）年、高崎城乗っ取り・横浜外国人商館焼き討ちを企てましたが計画は直前で断念。幕府からの追手を避けるために故郷を出た渋沢翁らは、一橋家に仕える機会に恵まれ、次第にその力を認められていきました。

その後、徳川慶喜の弟・昭武の欧州視察の随員として渡欧し、先進的な技術や産業を見聞します。帰国した渋沢翁は、明治政府に招かれ、大蔵省の一員として新しい国づくりに関わりました。その中には、世界遺産となっている富岡製糸場の設立があります。

明治6（1873）年に官僚を辞した後は、第一国立銀行（現在のみずほ銀行）の総監役（のちに頭取）となり、民間人として経済による近代的な国づくりを目指しました。株式会社組織による企業の創設・育成に力を入れ、生涯に約500もの企業に関わり、約600の社会公共事業・教育機関の支援や民間外交に尽力しました。

\*記事中で紹介した各施設の最新情報は、直接施設にお問い合わせください。

儲けのみを求めるのではなく、公共の利益を追求することで皆が幸せになり、ひいては国を豊かにするという「道徳経済合一説」を実践した渋沢翁は、多くの人に惜しまれながら昭和6（1931）年11月11日、91歳の生涯を閉じました。

#### 渋沢栄一の原点 埼玉を旅しよう

渋沢翁生誕の地である深谷市はもちろん、県内にはゆかりの地が数多くあります。

多彩な魅力が溢れる埼玉への旅に訪れてみてはいかがでしょうか。

#### —— 渋沢翁生誕の地・深谷市

##### ■旧渋沢邸「中の家」



▲旧渋沢邸「中の家」  
帰郷した渋沢翁が滞在した部屋の見学も

▶渋沢栄一アンドロイド・シアター  
スクリーンの映像にあわせ、フランス・パリの思い出を語る



現在残る旧渋沢邸「中の家」主屋は、渋沢翁の妹夫妻によって明治28（1895）年に上棟された建物です。屋内には、渋沢翁が帰郷した際に滞在した部屋が残っています。

また、渋沢栄一アンドロイドと映像を組み合わせたシアターでは生まれ育った血洗島や仲間たちとの思い出話を聞くことができます。

- 住所：深谷市血洗島247-1
- 電話：048-587-1100（渋沢栄一記念館）
- 営業時間：9:00～17:00（最終入場16:30）
- 定休日：年末年始（12月29日～1月3日）
- 料金：無料 ※10名以上での見学は事前予約が必要
- 駐車場：あり

## ■渋沢栄一記念館



▲渋沢栄一記念館  
渋沢翁の生前の声が聞けるコーナーも

◀渋沢栄一アンドロイド  
道徳と経済を両立させることの大切さを講義

© 深谷市

館内の資料室には、渋沢翁が残した書や写真などたくさんの資料が展示されています。講義室では、「渋沢栄一アンドロイド」が「道徳経済合一説」を現代風にアレンジして講義します。

- 住所：深谷市下手計1204
- 電話：048-587-1100（渋沢栄一記念館）
- 営業時間：9:00～17:00
- 定休日：年末年始（12月29日～1月3日）  
※臨時休館あり（詳しくはHPをご覧ください）
- 料金：無料 ※講義と10名以上での資料室見学は事前予約が必要
- 駐車場：あり

## ■せいしどう せいふうてい 誠之堂・清風亭



▲誠之堂（大広間）  
特徴的な円筒型の漆喰天井

▼誠之堂（外観）  
平成15（2003）年、国の重要文化財に指定



© 深谷市



▲清風亭（外観）  
平成16（2004）年、埼玉県指定有形文化財に指定

▼清風亭（内観）  
直線的なラインの中に曲線が配されたスペイン風様式



© 深谷市

誠之堂は、第一銀行の初代頭取であった渋沢翁の喜寿（77歳）を記念して、大正5（1916）年、世田谷に銀行関係者のための集会施設として建築されました。建築関係者の間では、「日本近代建築史上、大正時代を代表する建築物である」と、当時から高い評価を受けていました。

清風亭は、第一銀行頭取であった佐々木勇之助の古希（70歳）を記念して、大正15（1926）年に誠之堂の隣に建てられました。

誠之堂・清風亭は、平成9年に取り壊しの危機に陥りましたが、深谷市がこれを譲り受け、平成11（1999）年に移築・復元されました。

- 住所：深谷市起会110-1（大寄公民館敷地内）
- 電話：048-577-4501（深谷市教育委員会 文化振興課）
- 営業時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 定休日：年末年始（12月29日～1月3日）
- 料金：無料 □駐車場：あり

おだかじゆんちゆう  
■尾高 惇忠生家



尾高惇忠生家 © 深谷市  
商家建物の趣を残す貴重な建造物

渋沢翁の従兄で、学問の師でもあった尾高惇忠の生家。主屋の2階（非公開）では、惇忠や渋沢翁らが高崎城乗っ取りなどの謀議をしたと伝えられています。

尾高惇忠の生涯など解説するボランティアガイドが常駐しています。

- 住所：深谷市下手計 236
- 電話：048-587-1100（渋沢栄一記念館）
- 営業時間：9:00～17:00
- 定休日：年末年始（12月29日～1月3日）
- 料金：無料 □駐車場：あり

—— 県内の渋沢翁ゆかりの地

■時の鐘（川越市）



時の鐘 提供：川越市  
荘厳な音色を響かせる小江戸川越のシンボル

時の鐘は、約400年前に川越城主酒井忠勝が創建したといわれています。

現在の鐘楼は、明治26（1893）年に起きた川越大火により焼失しますが、渋沢翁自らが寄付するととも

に義援金を募り、翌年に再建されました。

鐘の銘文には渋沢翁を含む寄付者の名前が刻まれています。

- 住所：川越市幸町 15-7
- 電話：049-224-6097（川越市文化財保護課）
- 定休日：無休
- 駐車場：なし ※川越市内の駐車場については、川越市役所 HP 内「観光用駐車場」ページでお調べいただけます。

■秩父鉄道 SL パレオエクスプレス（熊谷駅～三峰口駅間）



秩父鉄道 SL パレオエクスプレス 車窓から望む、四季折々の景色

都心から一番近い、昭和レトロな蒸気機関車です。秩父鉄道の前身である上武鉄道が不況で資金難に陥った際、渋沢翁が頭取を務めていた第一銀行（現在のみずほ銀行）を通じて資金援助が行われました。

豊かな自然に囲まれた沿線を走り、長瀨、秩父といった観光地への鉄道の旅を楽しむことができます。

- 電話：048-580-6363（秩父鉄道旅客案内係）
- 運転日：公式 web サイトをご覧ください
- 料金：乗車券のほか SL 指定席券が必要

SL指定席券は、秩父鉄道の SL 予約システムで事前決済 1,000 円、駅窓口で購入 1,100 円



ほどさんじんじゃ  
■ 寶登山神社 (長瀬町)



寶登山神社 提供：(一社) 長瀬町観光協会  
彩色を施した精巧な彫刻と荘厳な佇まい

二千年余り前に、日本武尊やまとたけるのみことにより創建されたと伝えられています。

火災よけ、盗難よけ、諸難よけの神々がまつられています。渋沢翁が「千古の霊場」と讃えた神社です。

- 住所：長瀬町長瀬 1828
- 電話：0494-66-0084
- 営業時間：4月～9月 8:30～17:00、  
10月～3月 8:30～16:30
- 定休日：なし □料金：参拝無料 □駐車場：あり

めぬましやうでんざん  
■ 妻沼聖天山 (熊谷市)



妻沼聖天山 歓喜院聖天堂 提供：熊谷市  
日光東照宮を彷彿とさせる本格的装飾建築

日本三大聖天の一つとして知られ、良縁成就、家内安全、厄除け開運・学業進学などのあらゆる良縁を結ぶご利益があるとされています。

本殿の「歓喜院聖天堂」は国宝に指定されており、渋沢翁もかつて訪問したとされています。

- 住所：熊谷市妻沼 1511
- 電話：048-588-1644
- 営業時間：平日 10:00～15:00、  
土・日・祝 9:30～16:00
- 定休日：なし □料金：本殿拝観 700円
- 駐車場：あり

渋沢翁ゆかりの地の観光情報は「ちょこたび埼玉」で

埼玉県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」の特集ページでは、渋沢翁にゆかりのある観光スポットやモデルコースを紹介しているほか、渋沢翁が県内の観光スポットを案内する動画もご覧いただけます。

渋沢翁の原点である埼玉をめぐり、新たな旅の楽しみを見つけてみませんか。

「ちょこたび埼玉」内特集ページはこちらから



埼玉県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」内特集ページ



お出かけ先でもスマホを使って観光情報を気軽にチェック！